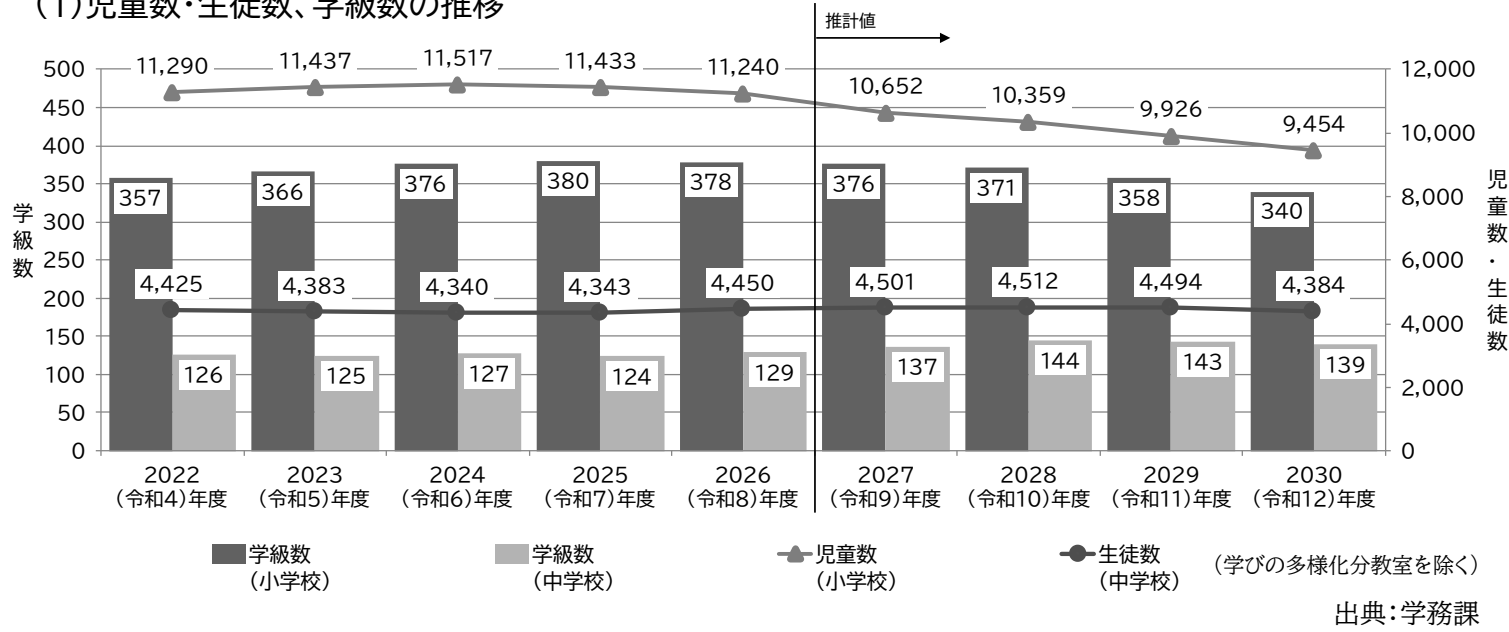


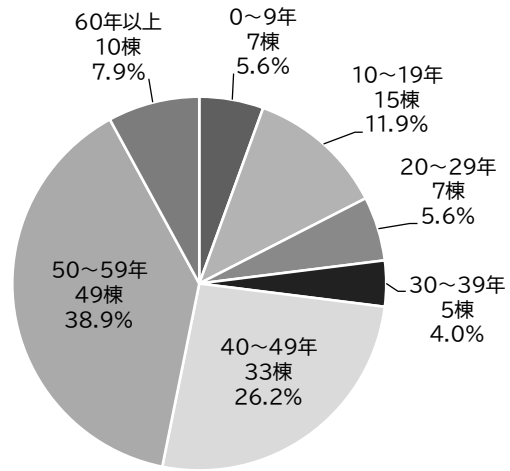
市を取り巻く環境

1. 調布市の動向

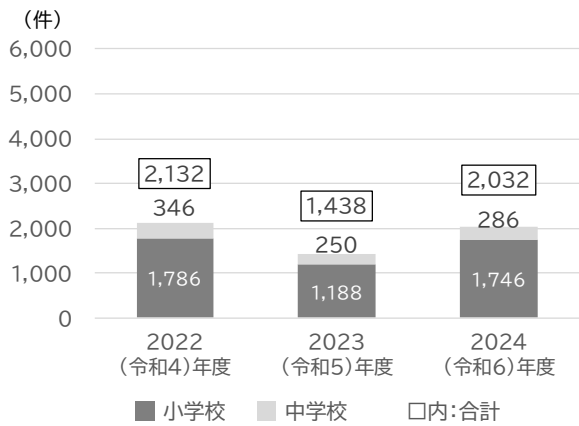
(1) 児童数・生徒数、学級数の推移



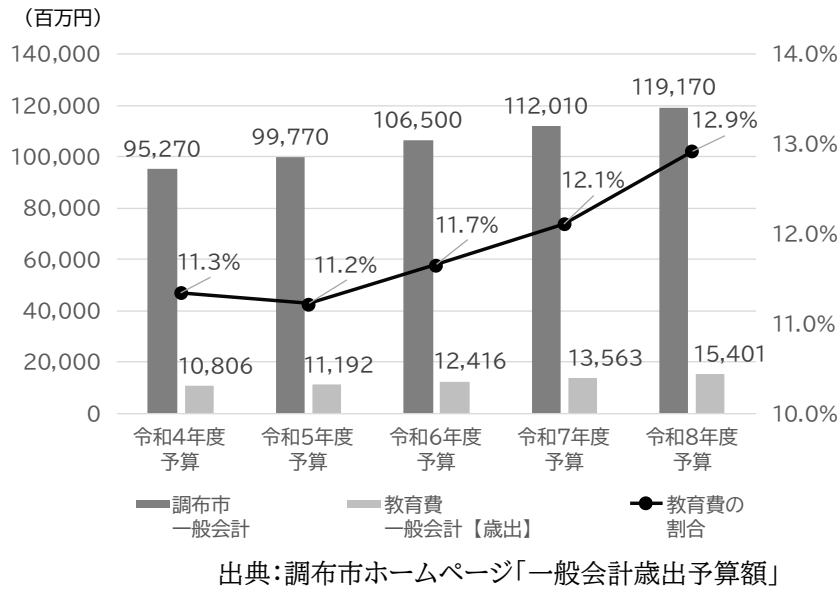
(2) 市立小・中学校主要校舎の築年数別棟数 (令和8年4月1日時点) (施策7)



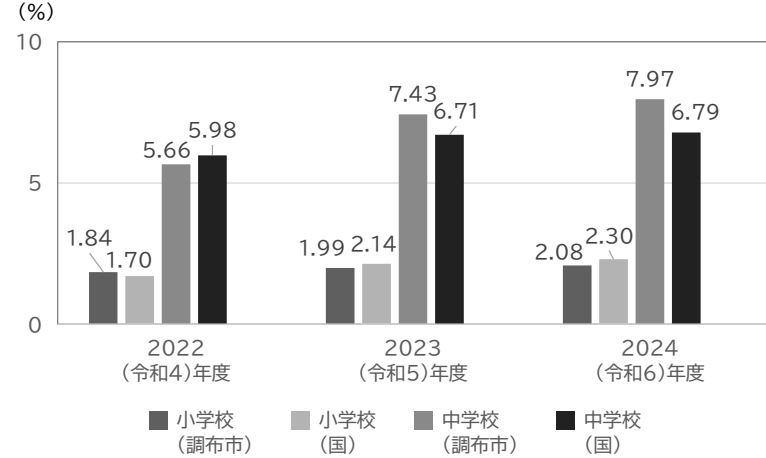
(4) いじめの認知件数 (施策1)



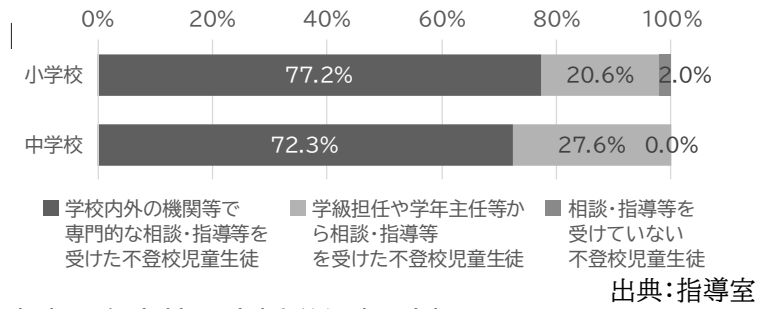
(3) 市の教育費の推移(令和4～8年度 歳出予算)



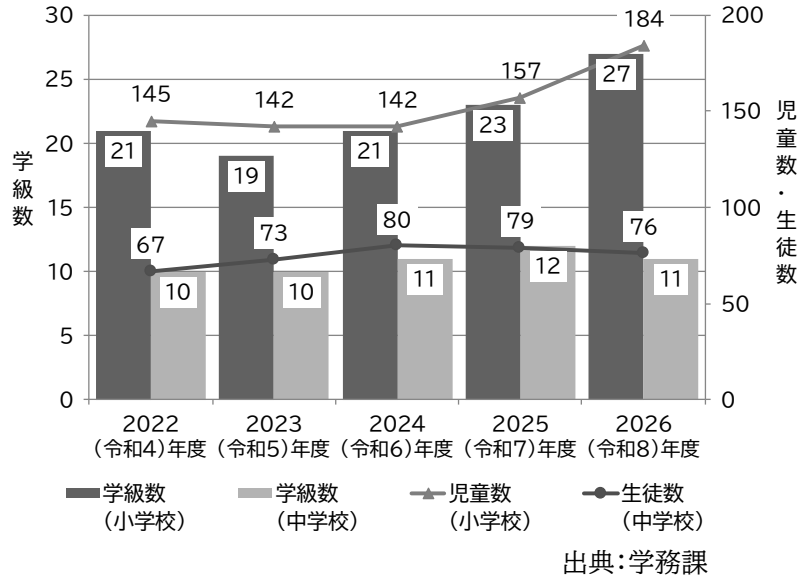
(5) 不登校児童生徒の出現率 (施策4)



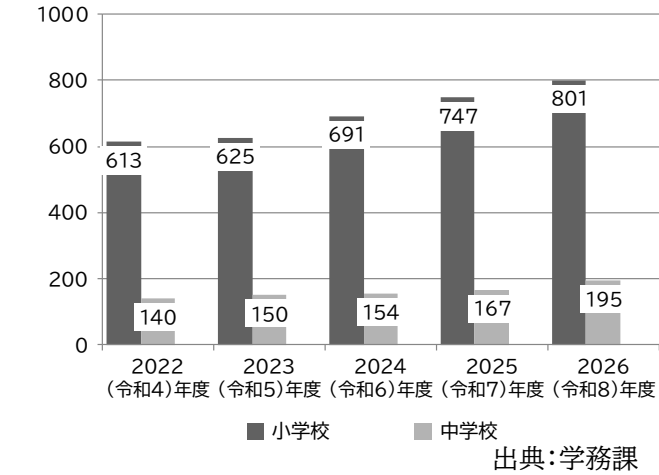
(6) 学校内外の機関等への相談状況 (施策4)



(7) 調布市特別支援学級(固定) (施策4)



(9) 校内通級教室利用者数 (施策4)



(10) 児童生徒の学力向上を図るための調査 (施策2)

| 科目     | 小学校 |     |     | 中学校 |     |     |
|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|        | 都   | 市   | 市一都 | 都   | 市   | 市一都 |
| 国語     | 70  | 72  | 2   | 57  | 61  | 4   |
| 算数(数学) | 64  | 65  | 1   | 53  | 57  | 4   |
| 計      | 134 | 137 | 3   | 110 | 118 | 8   |

出典: 令和7年度全国学力・学習状況調査

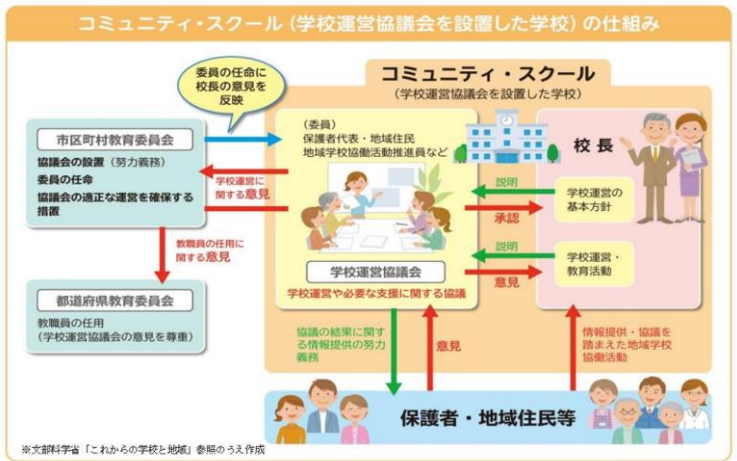
(8) 児童生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査 (施策3)

| 男女・学年 |   |   | 都     | 市     | 市－都   |
|-------|---|---|-------|-------|-------|
| 男     | 小 | 1 | 28.6  | 28.0  | ▲ 0.6 |
|       |   | 2 | 35.9  | 34.9  | ▲ 1.0 |
|       |   | 3 | 42.1  | 41.7  | ▲ 0.4 |
|       |   | 4 | 47.9  | 48.6  | 0.7   |
|       |   | 5 | 53.1  | 53.3  | 0.2   |
|       |   | 6 | 58.8  | 59.8  | 1.0   |
|       | 中 | 1 | 33.5  | 34.6  | 1.1   |
|       |   | 2 | 41.4  | 42.9  | 1.5   |
|       |   | 3 | 48.1  | 50.8  | 2.7   |
| 女     | 小 | 1 | 28.4  | 28.3  | ▲ 0.1 |
|       |   | 2 | 35.6  | 34.9  | ▲ 0.7 |
|       |   | 3 | 41.7  | 41.1  | ▲ 0.6 |
|       |   | 4 | 48.0  | 47.6  | ▲ 0.4 |
|       |   | 5 | 53.6  | 53.3  | ▲ 0.3 |
|       |   | 6 | 59.0  | 59.4  | 0.4   |
|       | 中 | 1 | 42.4  | 43.5  | 1.1   |
|       |   | 2 | 46.9  | 47.6  | 0.7   |
|       |   | 3 | 49.0  | 50.0  | 1.0   |
| 小学校合計 |   |   | 532.7 | 530.9 | ▲ 1.8 |
| 中学校合計 |   |   | 261.3 | 269.4 | 8.1   |

出典: 令和7年度東京都児童・生徒体力・運動能力・生活・運動習慣等調査

(11) 調布市コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度) (施策5)

調布市では、令和5年4月にモデル校でコミュニティ・スクールを先行導入し、令和7年度に市立小・中学校全校で導入を完了しています。



出典: 調布市ホームページ

## 2. 教育政策の動向

### (1) 国: 第4期教育振興基本計画

#### ■計画のコンセプト

#### 2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成

- ・将来の予測が困難な時代において、未来に向けて**自らが社会の創り手**となり、課題解決などを通じて、**持続可能な社会**を維持・発展させていく
- ・社会課題の解決を、経済成長と結び付けて**イノベーション**につなげる取組や、一人一人の**生産性向上**等による、**活力ある社会の実現**に向けて「**人への投資**」が必要
- ・**Society5.0**で活躍する、主体性、リーダーシップ、創造力、課題発見・解決力、論理的思考力、表現力、チームワークなどを備えた人材の育成

#### 日本社会に根差したウェルビーイング（※）の向上

- ・多様な個人それぞれが**幸せや生きがい**を感じるとともに、**地域や社会が幸せや豊かさ**を感じられるものとなるための教育の在り方
- ・幸福感、**学校や地域でのつながり**、利他性、協働性、**自己肯定感**、自己実現等が含まれ、協調的幸福と獲得的幸福のバランスを重視
- ・**日本発の調和と協調**（Balance and Harmony）に基づくウェルビーイングを発信

※身体的・精神的・社会的に良い状態にあること。短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義などの将来にわたる持続的な幸福を含む概念。

### (2) 東京都: 東京都教育ビジョン(第5次)

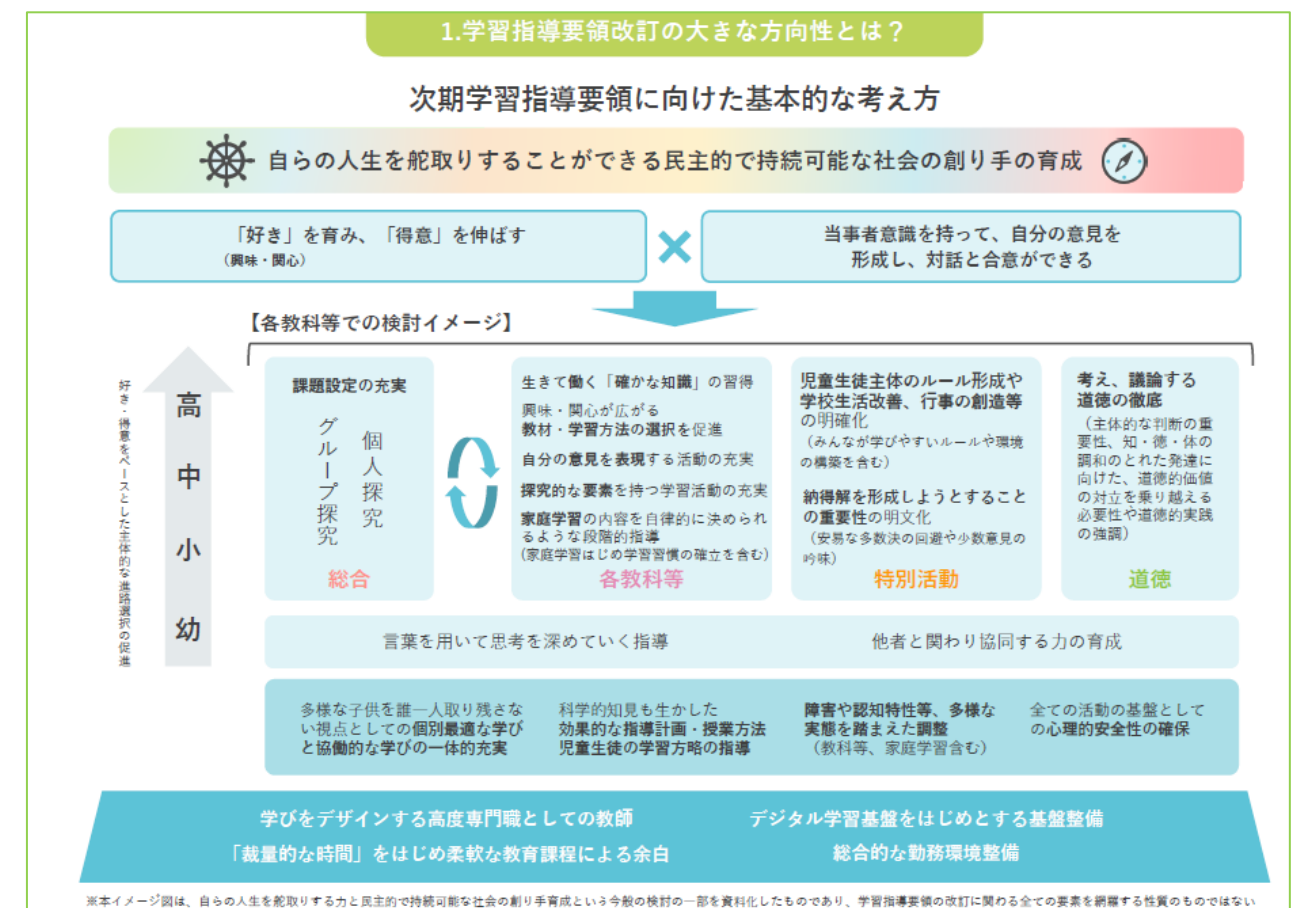
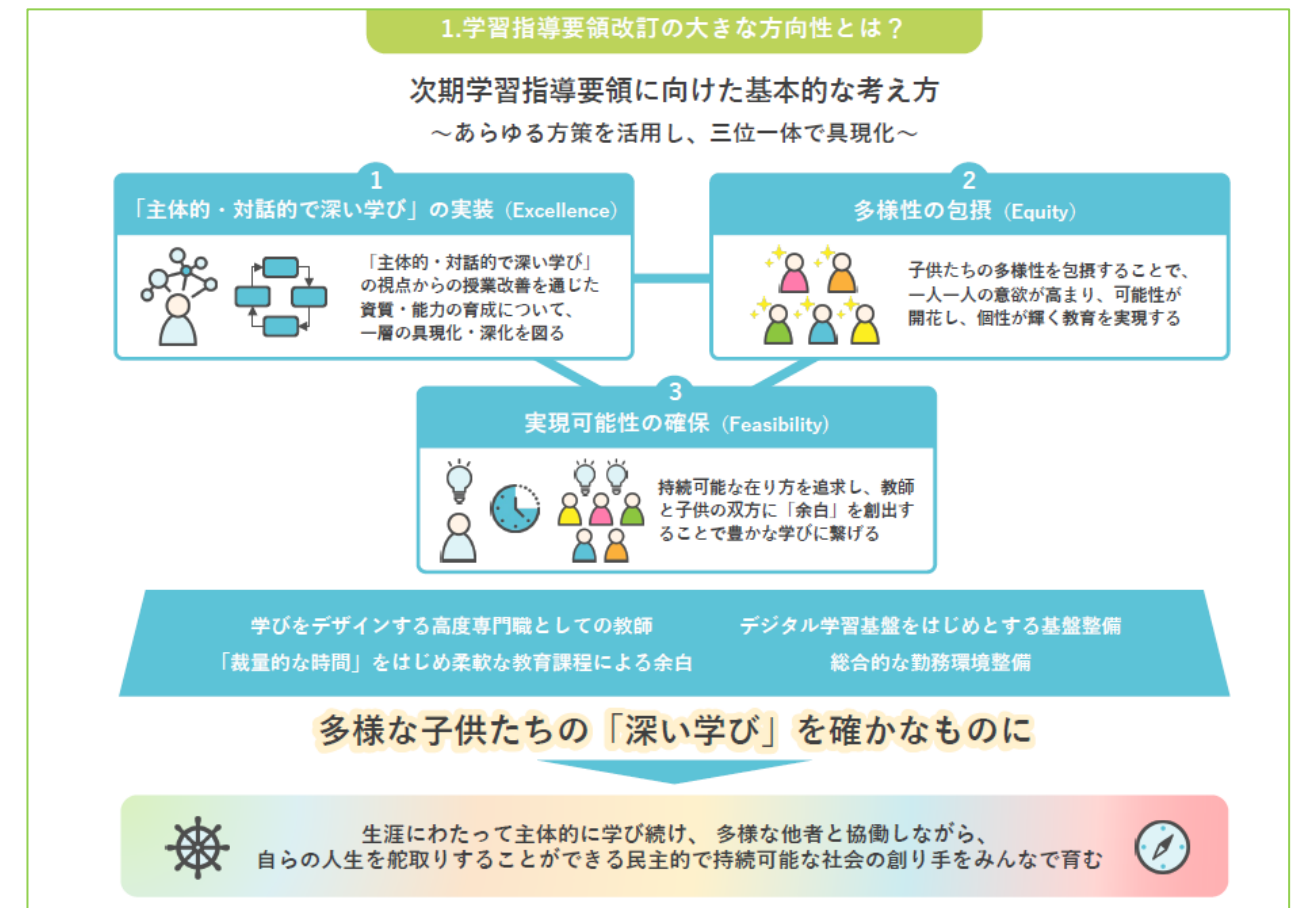
#### ■「未来の東京」に生きる子供の姿、東京の目指す教育

学校、家庭、地域、区市町村、関係機関等が連携して、「誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って自ら伸び、育つ教育」を推進することにより、「未来の東京に生きる子供の姿」を実現



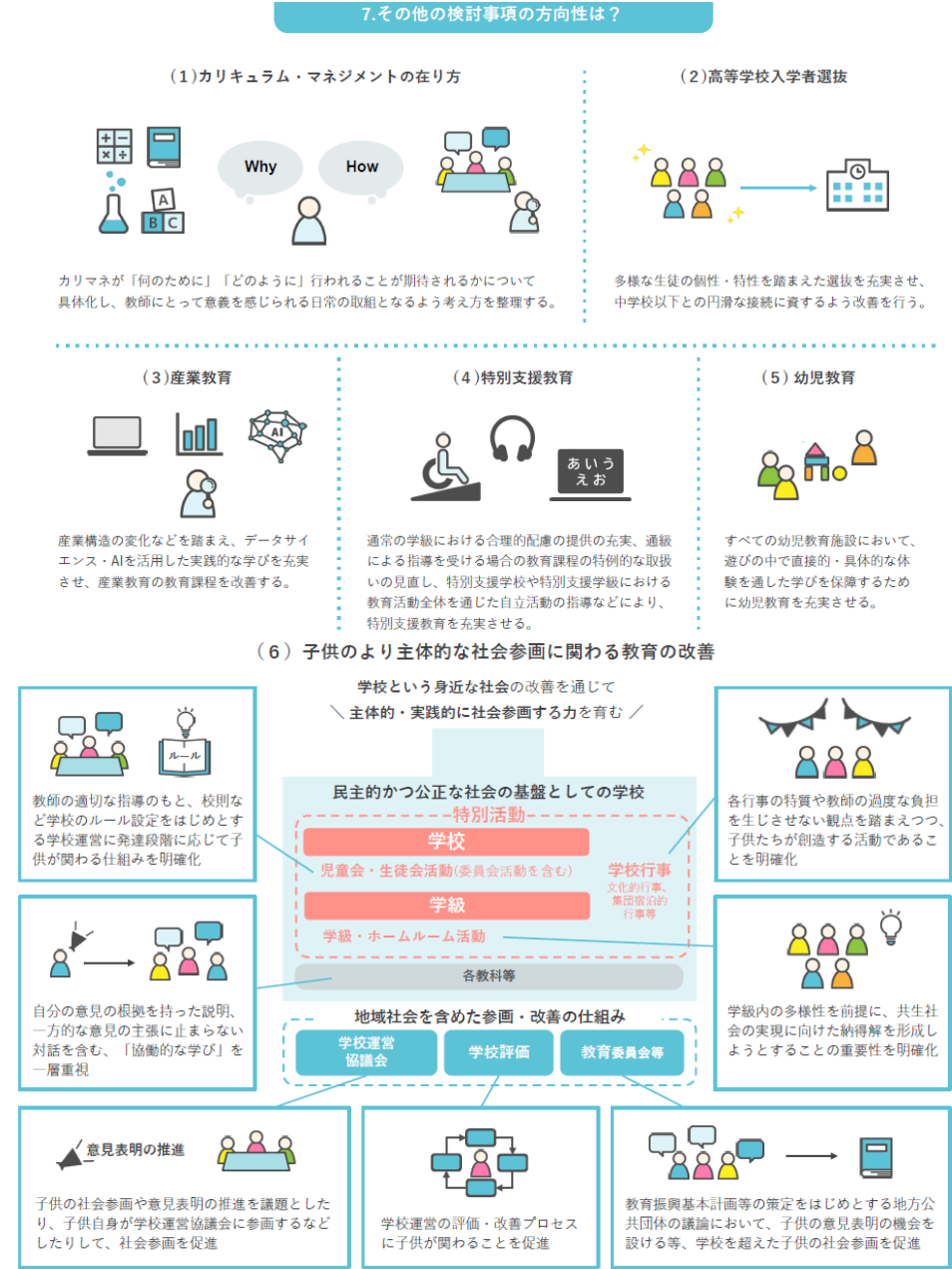
### (3) 学習指導要領の改訂: 次期学習指導要領に向けた基本的な考え方

#### ①学習指導要領改訂の大きな方向性

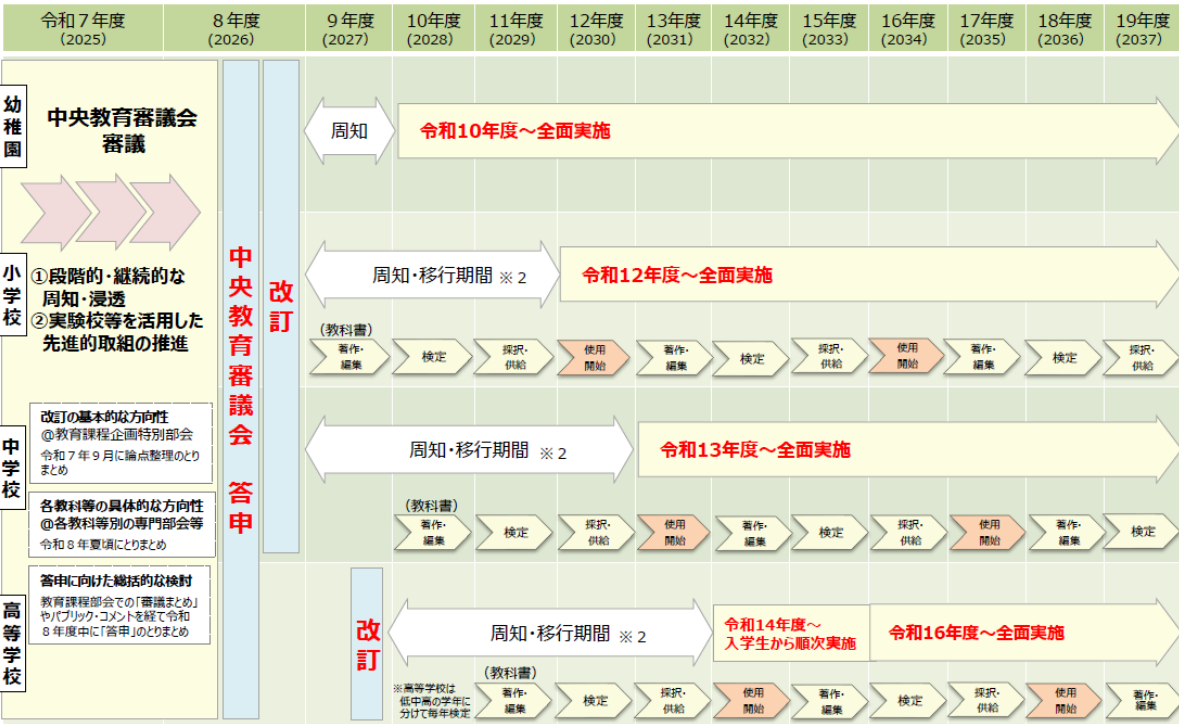




②その他の検討事項の方向性



③学習指導要領等の改訂に関するスケジュール(イメージ) ※



※前回改訂と同様のスケジュールと仮定した場合であり、今後変更の可能性があらう。

出典： 令和7年12月16日 産業教育WG 参考資料2

(4)部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン(令和7年12月) (施策5)

「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」の概要（主な内容）

改革の理念等

●急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実

●障害のある生徒や運動・文化芸術活動が苦手な生徒等を含め、全ての生徒が希望に応じて多種多様な活動に参加できる環境を整備

●地域クラブ活動においては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、地域全体で支えることによる新たな価値を創出

改革期間

令和5年度～7年度  
「改革推進期間」

令和8年度～10年度  
「改革実行期間」（前期）

令和11年度～13年度  
「改革実行期間」（後期）

取組方針

休日

改革実行期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す  
※現時点で着手していない地方公共団体においても、前期の間に確実に休日の地域展開等に着手  
（中山間地域や離島等で地域展開が困難な場合には、当面、部活動指導員の配置等を推進）

平日

各種課題を解決しつつ、更なる改革を推進（まずは、国において実現可能な活動の在り方等を検証）  
※学校部活動をベースとした地域との連携など、地域の実情等に応じた多様な改革を進めていくことが重要

認定制度

競技力向上を主目的としたチーム・スクール等との区別や質の担保等のため、国が示す要件等に基づき、市区町村等が地域クラブ活動の認定を行う仕組みを構築

【呼称】「認定地域クラブ活動」

【想定される認定の効果】公的支援（財政支援、学校施設の優先利用等）、大会・コンクールへの円滑な参加等

【主な要件】活動時間（平日は1日2h程度以内、休日は1日3h程度以内） / 休養日（週2日以上、休日のみ活動の場合は土日どちらか） / 低廉な参加費 / 指導体制（日本版DBS活用を含めた不適切行為の防止徹底、指導者研修・登録等） / 安全確保 / 学校等との連携

地域展開の円滑な推進に当たっての対応

推進体制

国としての取組方針の提示・地方公共団体への支援・周知広報等 / 都道府県のリーダーシップ / 市区町村等が改革の責任主体 / 専門部署の設置・コーディネーターの配置 / 生徒が所属する中学校等との連携 / 関係団体等・大学・民間企業との連携等

各種課題への対応

①運営団体・実施主体の体制整備等 ②指導者の確保・育成 ③活動場所の確保(学校施設の有効活用等)  
④移動手段の確保 ⑤生徒の安全確保 ⑥障害のある生徒の活動機会の確保 ※6項目について具体的な取組内容等を整理

ニーズ反映・参画促進等

生徒等のニーズの把握・反映 / 地域クラブ活動への参加促進のための情報提供等（体験会の開催、入学説明会等でのオリエンテーション、ポータルサイトなどによる一元的な情報提供等） / 生徒のクラブ運営等への参画（生徒同士の話し合いなど）

部活動の在り方

●適切な運営のための体制整備（部活動に係る方針策定、部活動指導員等の配置や合同部活動の実施、勤務時間管理・業務改善等）

●適切な指導及び安全・安心の確保（暴力・暴言・ハラスメント・いじめ等の不適切行為の根絶、事案発生時の迅速な対応・再発防止、過度な練習等の防止等）

●適切な活動時間・休養日等の設定 ●生徒のニーズを踏まえたスポーツ・文化芸術環境の整備

大会等の在り方

●生徒の参加機会確保（地域クラブ活動等の参加促進等） ●大会等への引率や運営に係る体制整備（教師以外の関係者の参画促進等）

●生徒の安全確保（熱中症対策等） ●大会等の在り方の見直し（多様なニーズを踏まえた大会等の開催等）

関連制度

従事を希望する教師等の兼職兼業の円滑化（中学校教師だけでなく小学校教師（体育専科等）や高校・特別支援学校の教師等を含む）、教師の人事・採用での部活動指導力の評価における留意、高校入試における取扱いなど

(5)生涯学習:第12期中央教育審議会生涯学習分科会における議論の整理(概要)

| 生涯学習・社会教育をめぐる状況と今後の方向性                                                                                 |                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ＜生涯学習をめぐる状況と目指すべき姿＞<br>人生100年時代に、経済的豊かさのみならず精神的な豊かさから幸福や生きがいを感じる「ウェルビーイング」を目指し、誰もが生涯を通じて意欲的に楽しく学び続ける社会 | ＜生涯学習社会を実現するための社会教育人材の在り方＞<br>社会教育の連携分野や担い手が多様化する中、社会教育行政が人々の学習活動の支援を通じて地域コミュニティの基盤を支えるうえで、社会教育人材には大きな役割が期待                                                                                                     |
| ＜デジタル社会への対応＞<br>デジタル化の恩恵を享受し、誰一人取り残されない社会の実現、デジタルデバイドの解消                                               | ＜生涯学習を進める上で、各学校教育段階で目指すべきもの＞<br>【初等中等教育】学ぶ楽しさを味わいつつ、自らの学びに主体的に取り組む力、最適な学習方法を選択する自己調整力を育む<br>【高等教育】自ら課題を設定し、その解決を発見できる自律性を伸ばし、学びを活かして社会を牽引できる人材を育成<br>【リカレント教育】職業経験から導かれた問題意識や仮説を自らの意思で学び、成果を社会に還元するための仕事と学びの好循環 |
| ＜社会的包摂への対応＞<br>社会的に制約のある方々の学習ニーズの把握、学びを提供する役割も担い、地域や社会へも貢献                                             |                                                                                                                                                                                                                 |